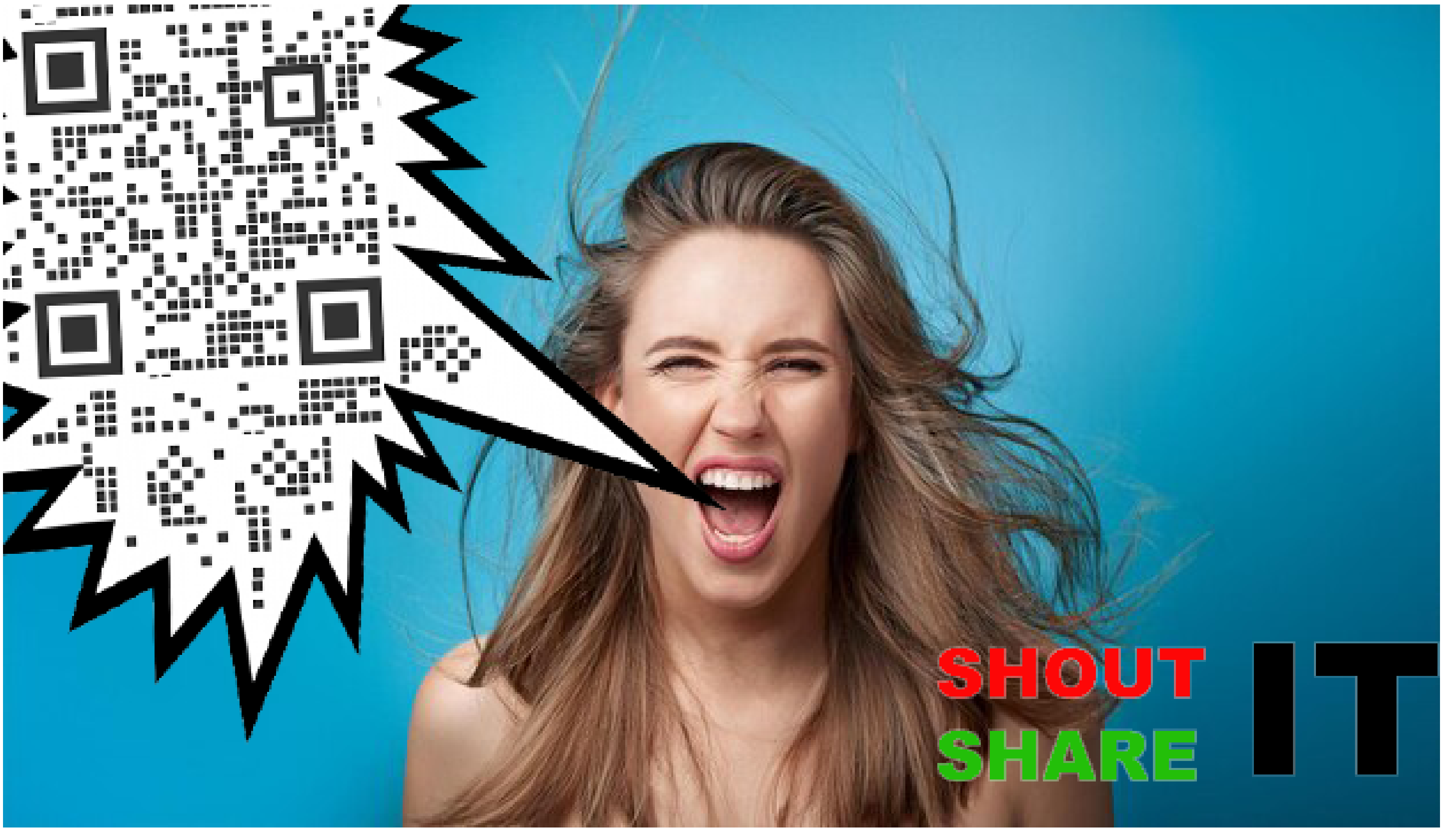
1

# 文章雅調

216


SHOUT
SHARE
IT

1341
10254
Hiroshige
6771

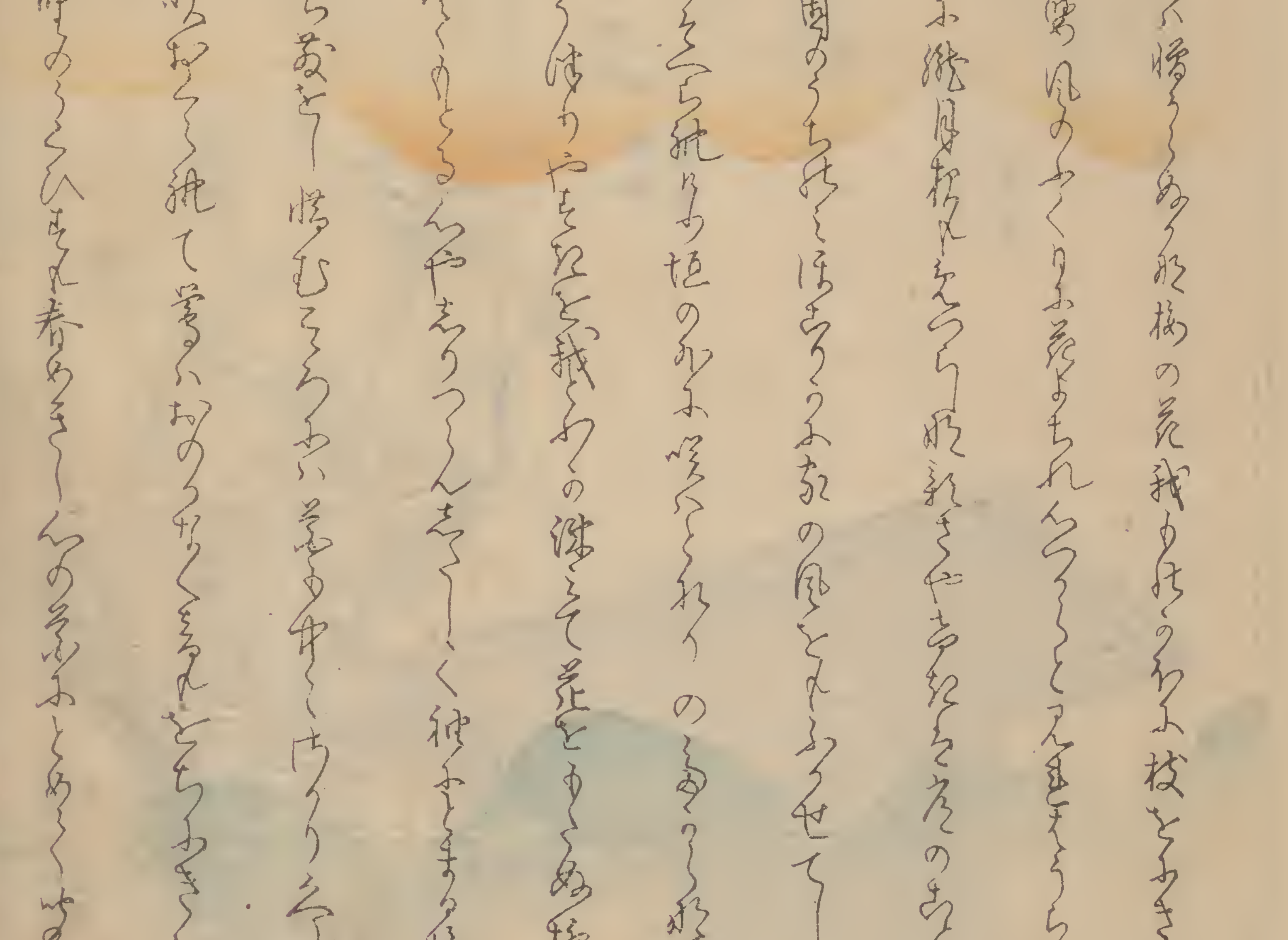
出羽天童
# 文歌堂眞名富撰
兼題 春の歌 夏の歌

下總野田
# 柏陰社廣善撰
兼題 秋の歌 冬の歌

東都
# 龍迺門梅明撰
兼題 戀の歌 雜の歌

畫工 一立齋先生
筆者 栞迺門先生
剞劂 江川錦二
摺工 兩國半助

會主 天童 調歌堂真技
同 野田 茂木重正
同 春友亭梅英



## 春

十五
うくひすハ勝ちくらへし梅の花我もはつねのねに枝をかさき紐と　野田 柏陰社

宿かすも東風のおくりに花よちれなゝくと見まかうらをし　仝

十三
まさかりに幾月折れぬちかの舟きたるやまかたのあさかく　仝

梅さくや國のちからをはこふ家の風をよみてしこの春　仝

吉川のさかへの紐かき垣の外に咲くれ　の[illegible]れとれ　仝

吹風もしらぬやちるをと哉わかの浦そて花をもくめ梅かつ　大坂 雪の門

手折るにほひのとまらんやよりつゝんちらしく袖にとまる梅か香　仝 菊守

ちくさにちらさし勝むそろかへ花も中に[illegible]り[illegible]しらよ　仝 雪雄

春風に吹おくる紐て鶯ハおのかわくまれをちかきくらむ　大津 春眠

梅かゝの吹よりくるひちれ春ゆきしらの花にとめくみせの郁　仝 鈴雄

## 茅屋

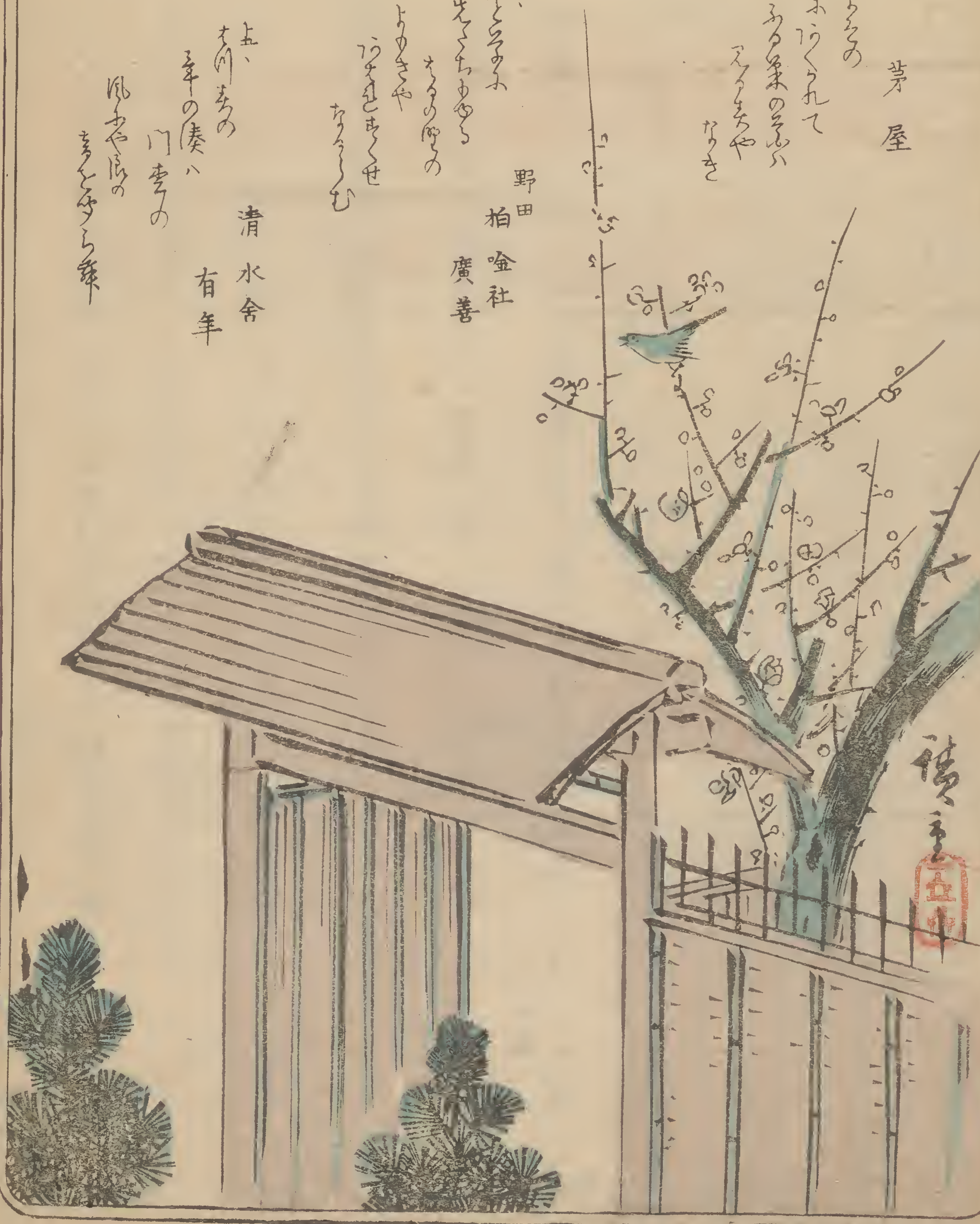
十八、鶯ハよその
梢にかくれて
ふる巣のこゑハ
えんまちや
なりき

十八、おとろふに
光そちゆる
ものの門の
よゆきや
うちもまくせ
かかりむ

野田
柏陰社
廣善

十五、古川その
年の湊ハ
門松の
風にや春の
まづ告ら舞

清水舎
有年



十五、春つとふに
ことしもまかり
うちの花
こまかハ梅に
ちかハまかるに

波の屋
象雄

十五、おちにしれ
鶯の梅に
こゝろをぬ
春の色えかり
我をかしうす

二本松
文園
綾雄

十五
かゝるまれ
老かられし
さく梅の
花ハうらの
雪に
ゆるひて

明石
生々堂
信孝

十五、うらひきの
くまされくハ
光くまし
うちおもむ
そくよりん

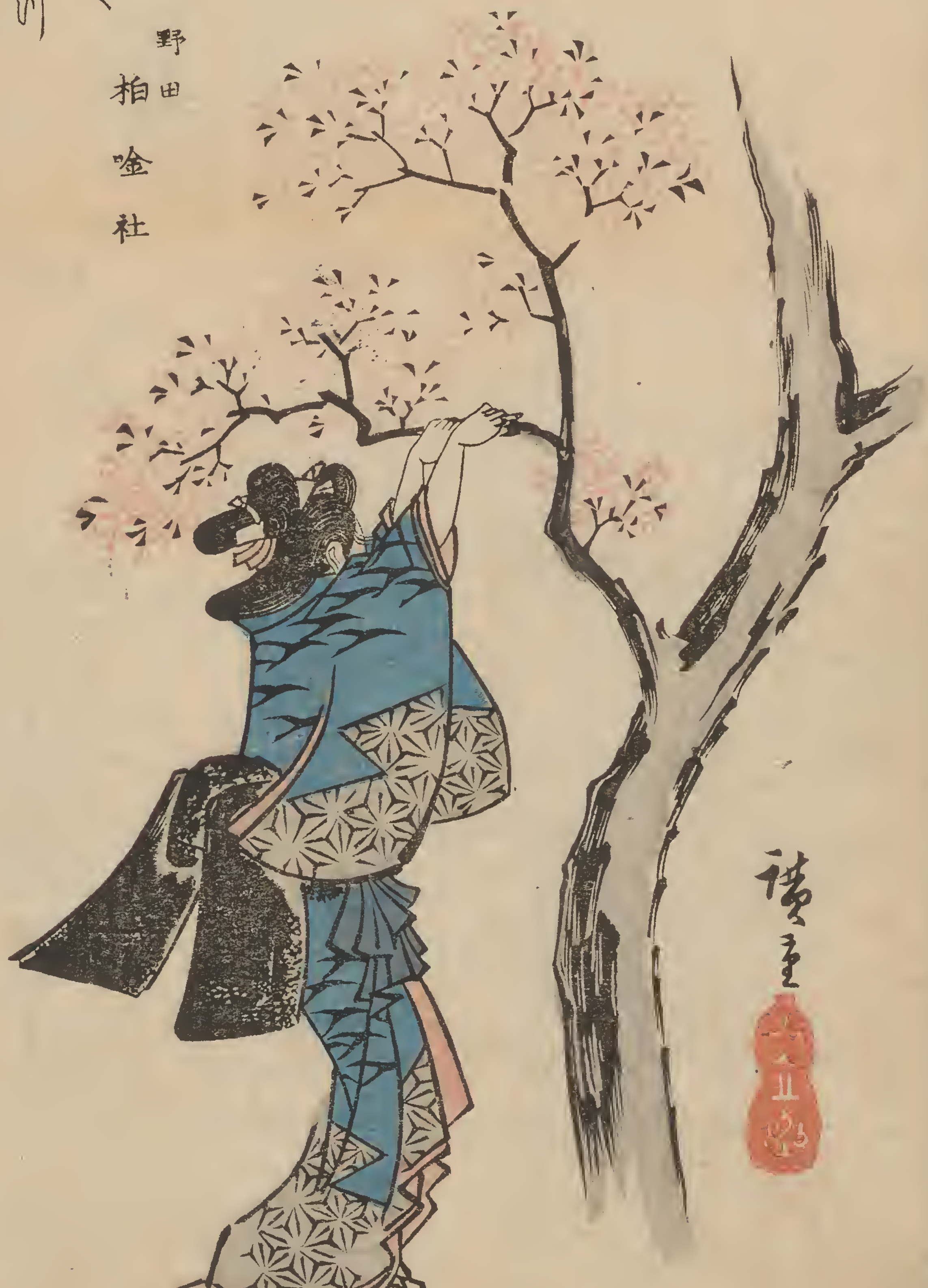
岐阜
神垣内

十五、川のこゑ
岸の
小松の丈
のびく
夕日に
千代の
うけとるに

瑞舎
輝城

十八、
手をうしく
人まへ枝さへ
ありゆれ川
花ハくり
折く
もく雨し

野田
柏唫社



十八、
咲みちる
ゆかしと見ハ
待ちちの
日数や
花のさかり
ならしむ

松凡舎
琴音

十八、
うかれて
あゆま
なかなり
あはれなる
こころの草と
花の
ちりゆく

玉星子
梅彦

十八、
人々
花に浮かれ
むる
ちらぬく
ちこの
たかねの
月日
あり
なり

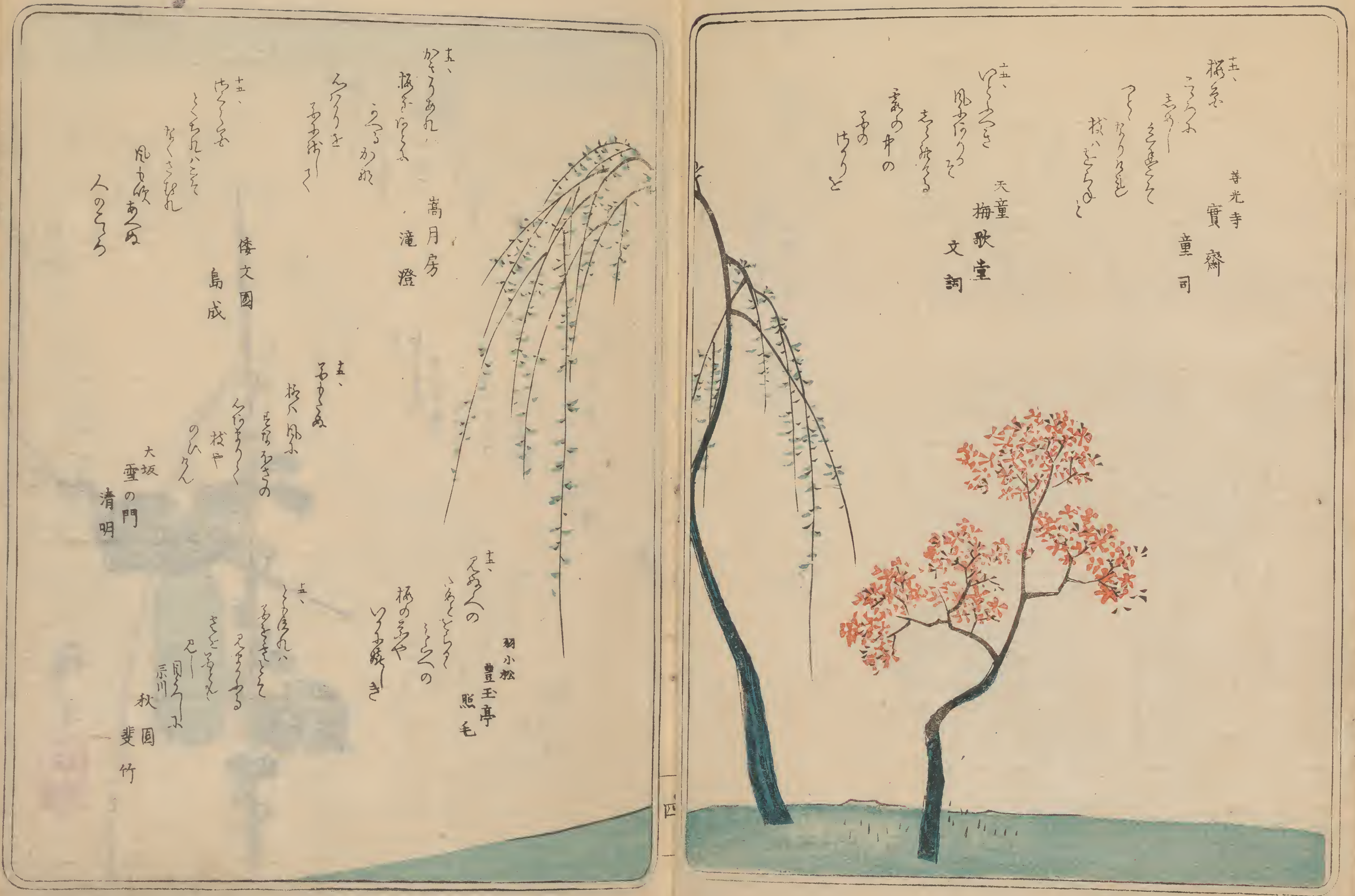
二本松
小竹の門
光樹

十五、
よく
ふる
日数ふ
花や
いそうれく
てろ
なかきん
うれ川ふ
雲雀

二本松
光樹

十五、
春ハ
たく花ふ
ころの
佐さのき
宵とまれ
ちるに
勝む
や

松友子
寉雅



十五、
柳糸
こゝろに
まかし
みだれても
つく
なりゆきも
枝ハ
むすばぬと

善光寺
寶齋
童司

十五、
ゆふさ
風にゆられて
まつはるる
霧の中の
子の
ゆらりと

天童
梅歌堂
文詞

十五、
かさゝあれハ
柳にけふる
こゝろ
かな
人かりき
子まかし
く

嵩月房
滝澄

十五、
ゆくゝ春
くちれハこそ
なくさみれ
風にかへ
あへぬ
人のこゝろ

倭文園
島成

十五、
さあらへの
こゝろとちて
こゝへの
梅の花や
いつ春しき

羽小松
豊玉亭
照毛

十五、
子かゝあ
枝ハ風に
もなかきの
くれきかく
枝や
のひるん

大坂
雪の門
清明

十五、
とき夜れハ
あさきとて
みつかる
さと春え
見し
見るつふ

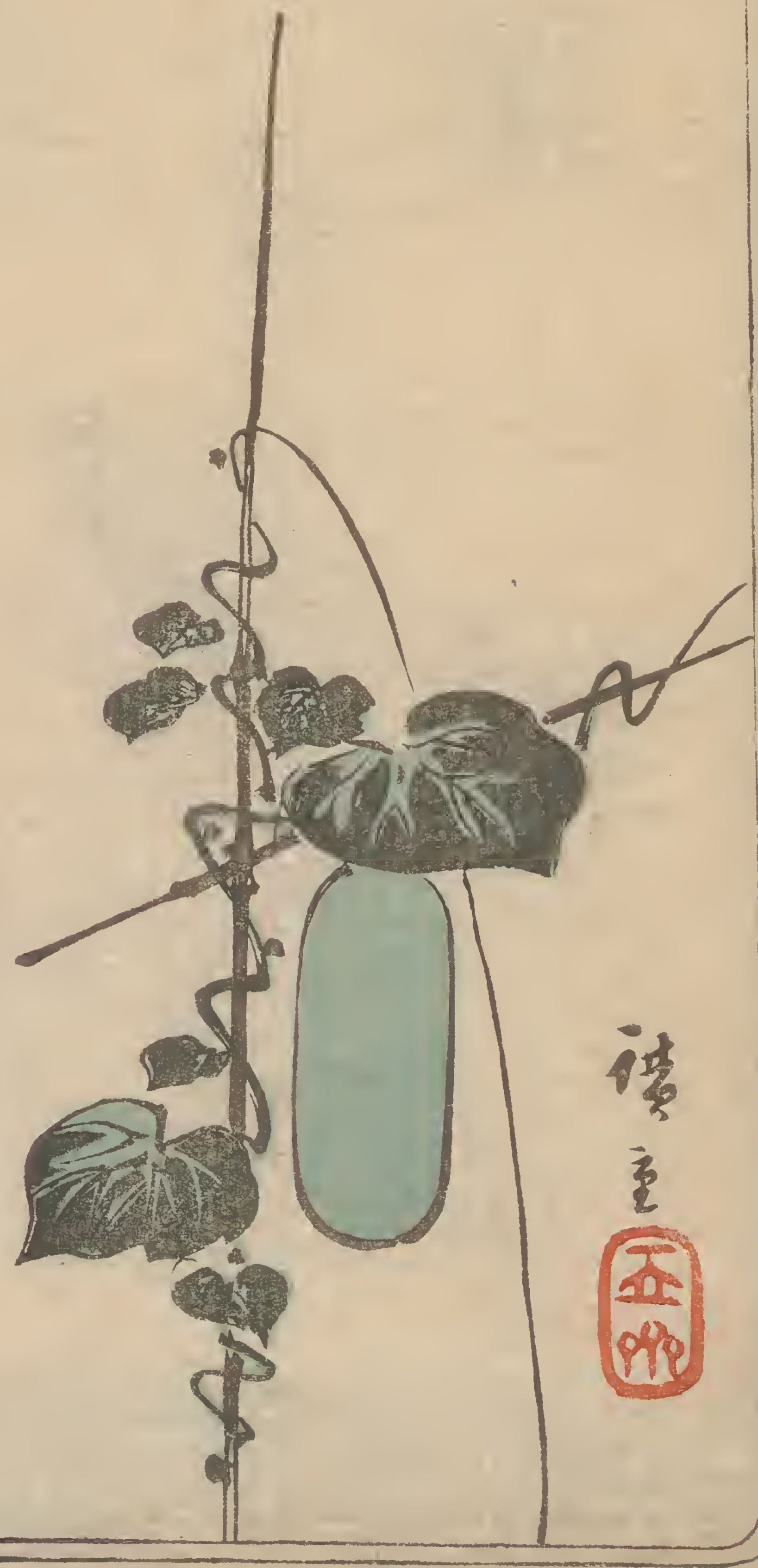
宗川
秋園
斐竹

十六、夕ぐれの
[illegible]
[illegible]
ひとし日影の
のどけ
待えて

瓊舎

五、わくらはに
さてもの[illegible]の
くるてハ
[illegible]白ひの
[illegible]せり

東山堂
近國



廣重

十五、折から
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

信水
花鳥屋

十五、[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
ぬれハ[illegible]

人童
桂月堂
茂弘

十五、わく[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]の
[illegible]

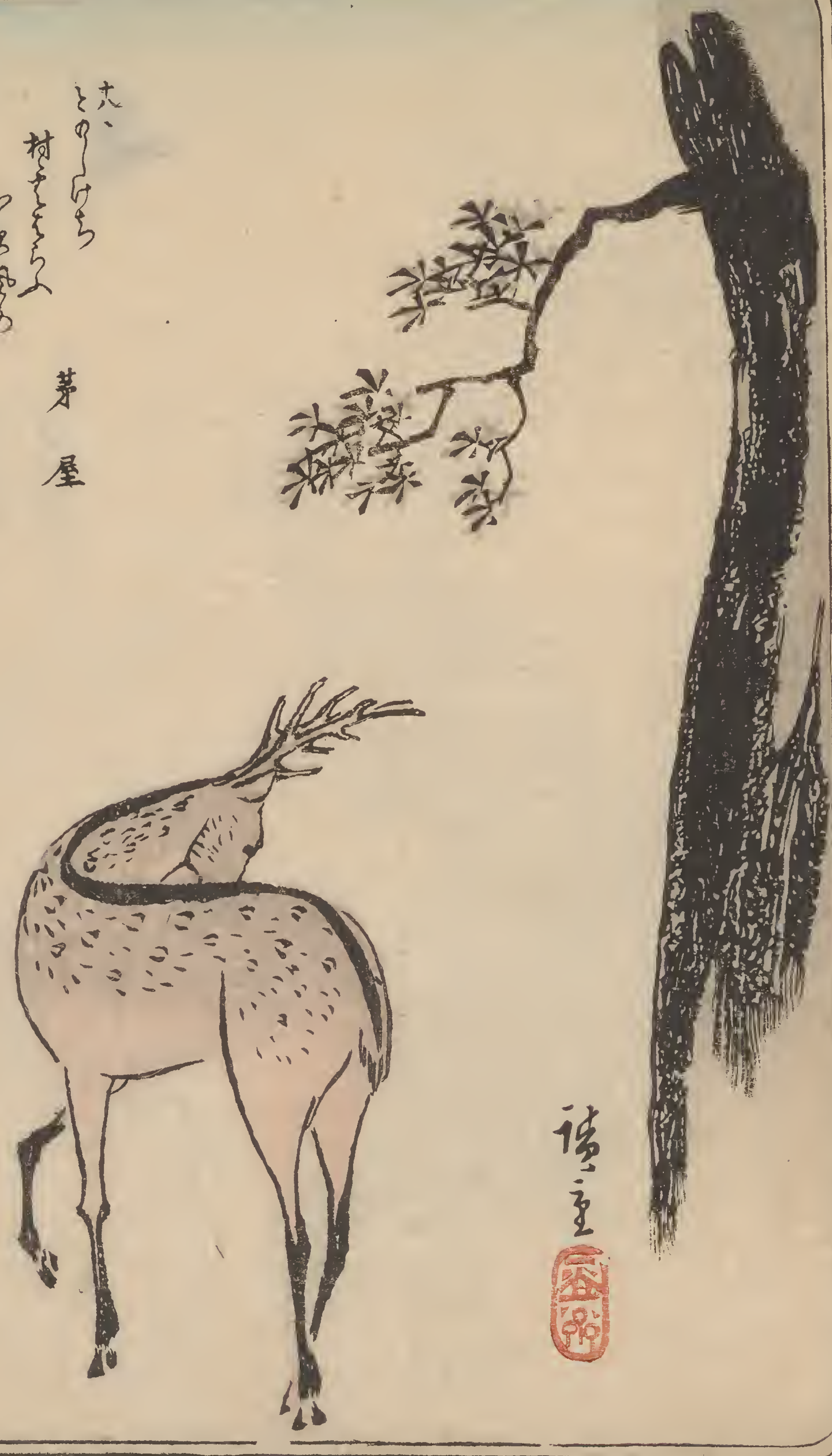
天童
竹の屋
直也

十五、[illegible]
[illegible]
[illegible]の
[illegible]
月[illegible]

大坂
菊守

十五、[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
月ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

天童
松旭亭



十八、
とのしけき
村まつまふよ
中杉風の
ゆく雲也
月のさえり
かゝらむ

**茅屋**

十八、
香ふくる花野の
いろのおの川ゆく
そのまこそ紅葉
月おもりある

**樛舎輝條**

十五、
宇治の
ともしれぬ
せかれぬやと
妻とふ鹿の
鳴しきるらん

埉
**和翠居**

十五、
もちつゝふ
うけのゝくるを
ながらふく
月を待とる
人のまそて
うき

二本松
**栗園**

十五、
秋ふくは
ふく萩の花
かくち花
く咲らしぬ
いろおくこそ
ゆく

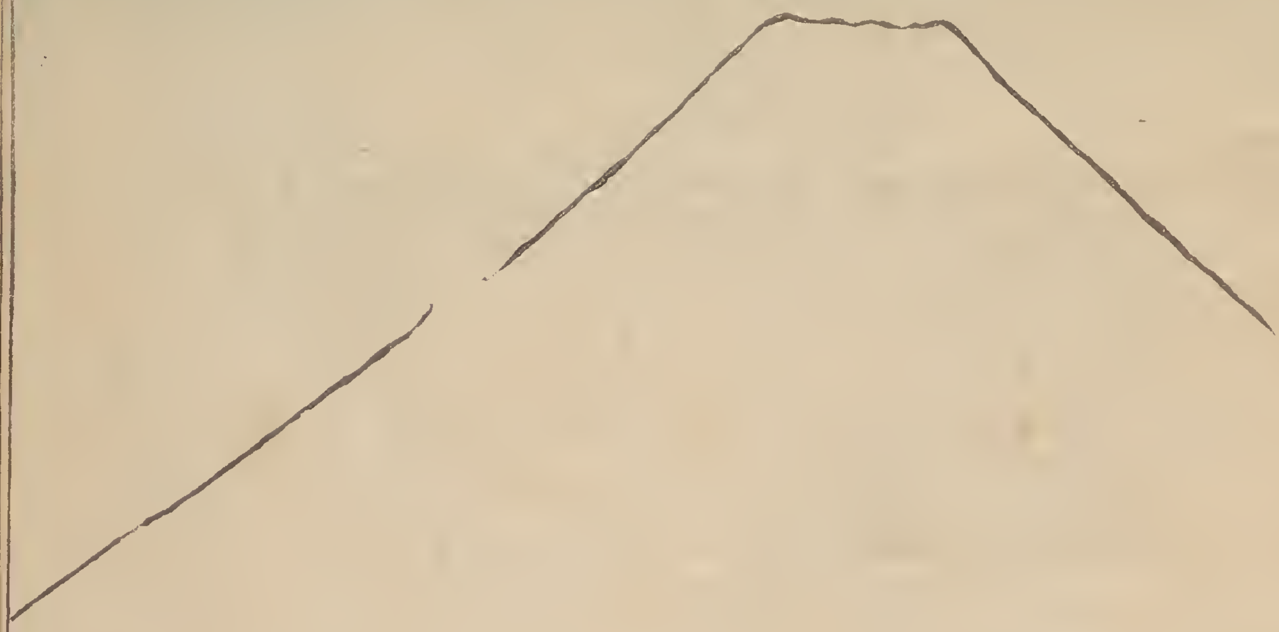
琴詠舎
**得賀**

十五、
ひとよ
行ぬ
袖を
その色て
さては
萩さく
袖ぬれまし

松戸
**椅蒼園**

十五、
よそかりの
うちやまちれ
ゆきちらの
あきくかたぶ
尾花ふ
うれ

天童
**調歌堂**



十一、
おそときハ
なかせてうくき
柴垣り
つまふかる
御ふかのかゝ

羽小松
龍奥

十二、
みゆるわく
うつ狩いあし
そしもく
まそく
ちくふ
七日ちるよハ

成田
秀明

十三、
御代ハ
ゆかくされく
さちつくふ
ふのゆふく
あらかれかり

古沢
美知業

十四、
ゆちくさ風
なかれて
ゆかに
思ひ花
きのかれ
ゆきを
わうして
ゆくる

勝淦社

十八、
いゝのてさハ
川原能へく
たつしらて
ゆすりぬ
霰と
ふかふまれく

瓊舎

十五、
をしゆれて
うつくし酒ぬ
ころをい
もりあつふ
まつのもち

大津
有竹

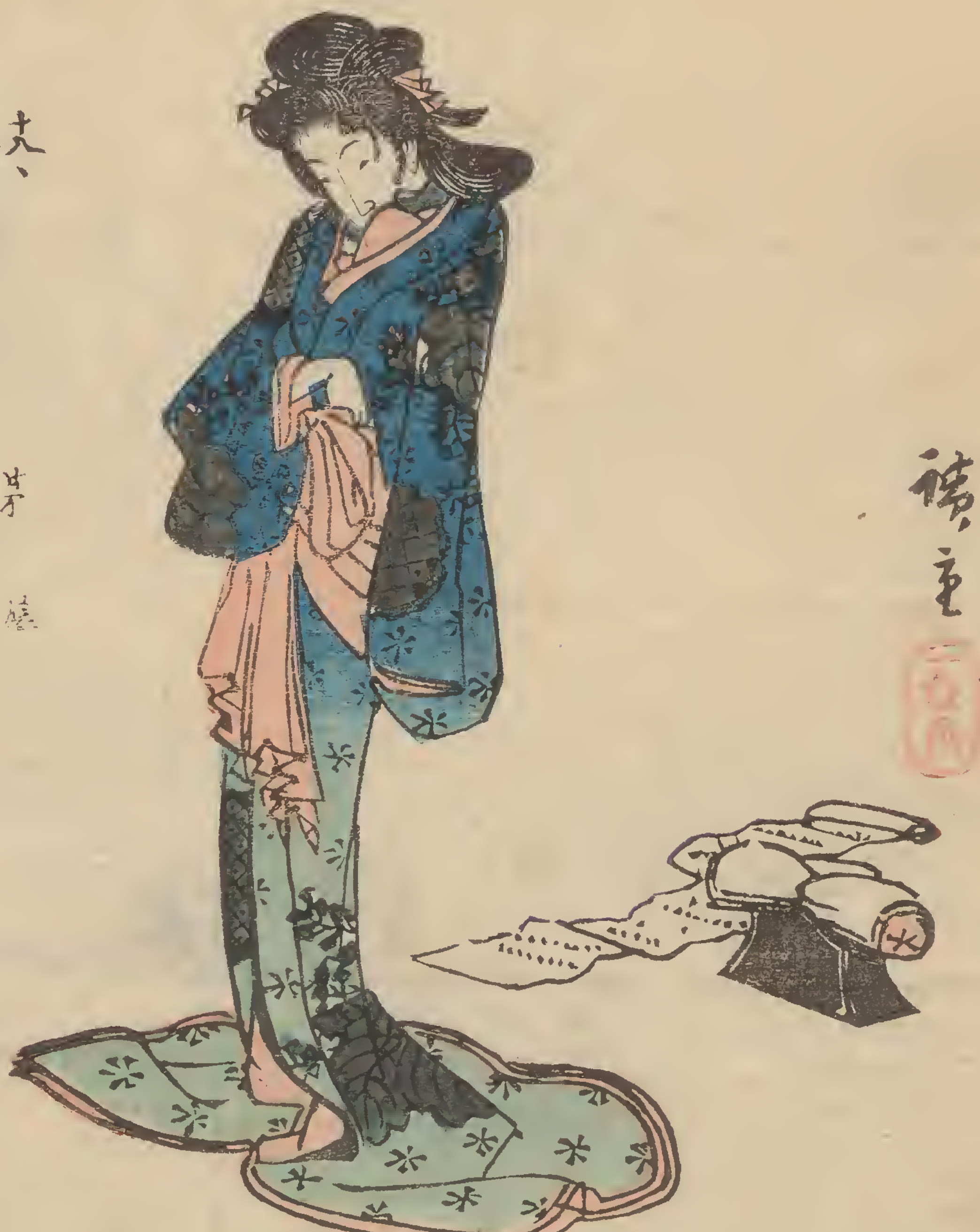
十七、
ちかかむし
まろふれせぬ
月ふるく
浅香の山ふ
ゆきいかさらつて

八重
文歌堂

廿、
あら人の
桃の花さへ
ひなのまゝ
かゝれて
はるには
咲にけり

瓊舎

十九、
咲ふる
はなの香に
花ますらく
うらやおれの
梅の
ちりけれは
香ぬしく



十八、
津くなつや
黒かの中の
おもかけに
こゝいはるを
人のみるらん

早才 [illegible]

十七、
たをやめの
かほに
きぬ着て
かつなく
あのうれの
桜さくらと

日新庄
成弁亭

十六、
窓かれ
えんとかし
月うたりて
たかや
谷川の
かのとものれ

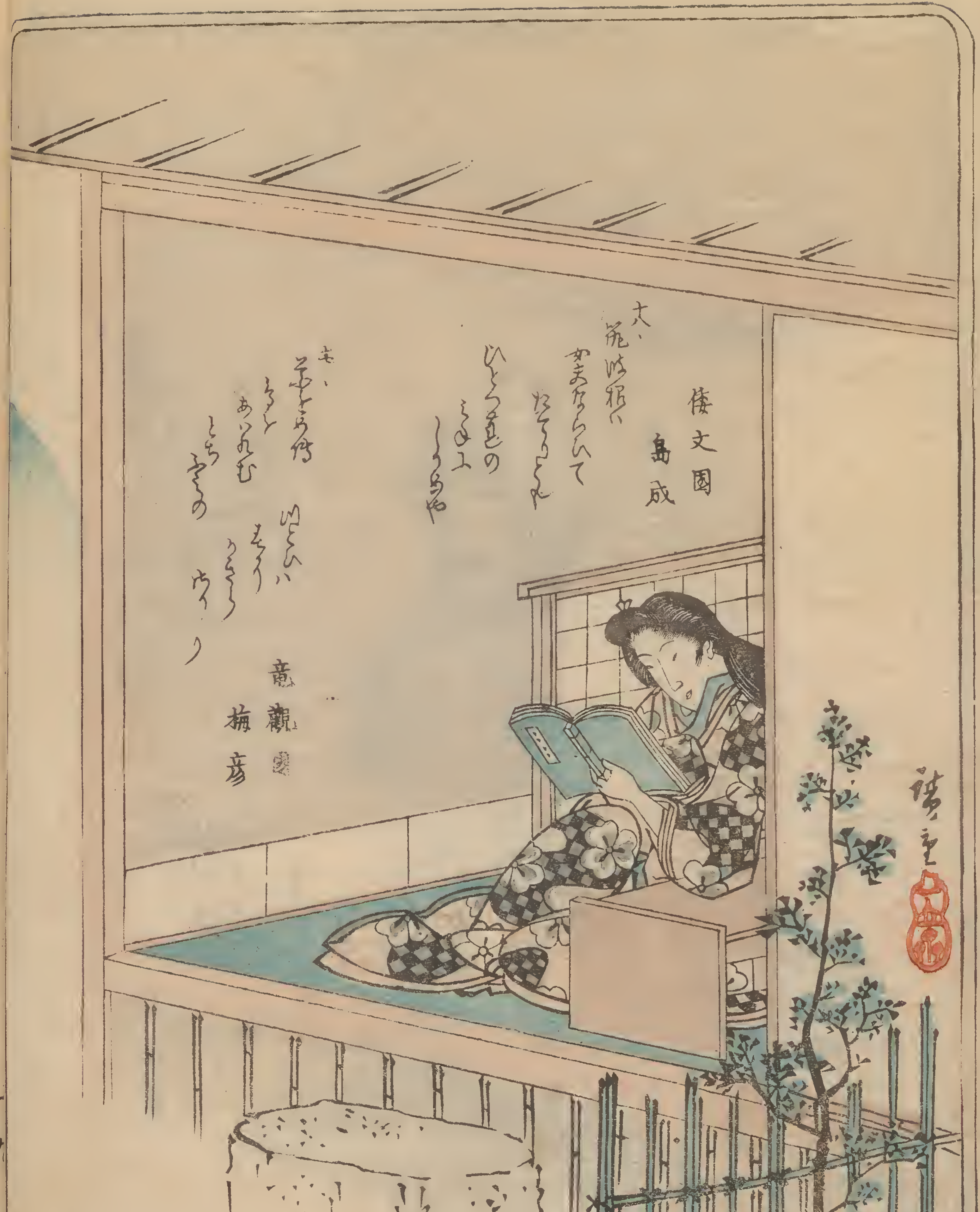
仝小松
睫毛

十五、
此花は春の
さくらも
よるよりも
見まくほしさの
香やも
たのしさ

至清堂

十四、
られまさ
まくやりのあと
つきれくに
つくさ
あらうと
たきか
ゆめ

野田
柏噞社



十八、
花咲ハ
かまならひて
たてるられ
ひとつ宿の
ころも
しらめや

倭文園
島成

十七、
[illegible]
[illegible]
あられむ
[illegible]
[illegible]の
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

竜観
梅彦

十七、
なんへきまれ
[illegible]世との
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

輝條

十七、
きみくさを
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
あ[illegible]
[illegible]

梅彦

十七、
[illegible]
[illegible]
[illegible]
人の[illegible]
[illegible]
[illegible]

野田
拍唫社

十六、
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]の
[illegible]

茅屋

十五、
ふのみの
[illegible]
[illegible]て
ふつの嶽や
[illegible]

漫唫社

あけぬるならひならねて庭袖く満くまいらする花から桃しな
信楽　花鳥屋

夕月夜とこの春日のおもかげをてらひてゆくらひもの春
岐阜　神垣内

雨そゝくしる来ぬれハ又ちらすてれやとかり花の色のりを
高津戸　信経

春来れハゆるくれ遅き日かりあるあらむ子の袖をもとふ
秩父野上　小松

山ちかよしやこの底れた川桜花しなさき花をいろてそるかな
熊谷　不知瀬

なくさめし月をおもさしと家花のあかれを風の後ハゆかしむ
鹿沼　吉明

香の有ハ梅を行きしに田の庵まくわつてて袖をちらしける
成田　文彦

あれ来ての桜のあかはや白花ハ今日もひ来くれしあしと
潮来　守居

行くとの花のちる包ましけ風を待ちてかろき色をき
天童　調歌堂

降る雪によるや心えあしんかまりえ来ぬ梅の花風
仙臺　千蔵園

よそ年もれて見ハ春の梅か香け人はむかし桜からかをりけり
仝　綾信

人来くいゝやあるを蝶しくれ花をとそふことよふて春のな
漫登社

我宿のさそてかいふれちら付ハなるえそこて雨の世さんに鳥
輝條

空そて花あれの日和とらそて袖も姫花の春そちまりし花
輝城

きのふえしくけふしも春に色そろえんて我いをふの初花
琴音

山くらさく花見のむしろにもこし雲にてまた袖子のこゝろくる花風
近國

垂ぬ雲をこの小桜にわすもすゝ雨て野らのひとも白花をみをり
滝澄

# 夏

土

げの郁を霞らちれそこめの小尾を立むかふこそ夏の野の雲の花
至清堂

久あそて春てしもわけて庭ゆき八声を夜をとてむかしく氣をを
仝

深くさきし秋の霞をもれ出て月ハ鳥をわしくなりけむ
瓊舎

晴れ[illegible]べきもやうきさてもつ春の旅の人の[illegible]　梅彦

てらつふゆのく[illegible]つりつゝ[illegible]くろしくれの[illegible]　野田 柏塗社

つまの[illegible]ふれよりまて[illegible]川とや[illegible]のみ[illegible]　茅舎

十三 [illegible]秋の[illegible]　二本松 栗園

[illegible]人の[illegible]のしき[illegible]　天童 三千子

[illegible]なのく[illegible]ハめつら[illegible]　善光寺 童司

[illegible]の中[illegible]　漫塗社

[illegible]の[illegible]や世[illegible]の[illegible]　六𫝼園

世中のくにに[illegible]　島成

[illegible]の[illegible]　堺 和群居

# 秋

（[illegible] 松太舎）

[illegible]の[illegible]山　輝條

[illegible]の[illegible]　琴音

十五 [illegible]秋[illegible]の[illegible]　梅彦

[illegible]の[illegible]秋の[illegible]　仝

[illegible]の[illegible]人の[illegible]　瓊舎

十三 [illegible]の[illegible]月[illegible]門[illegible]　槙の屋

[illegible]の[illegible]　島成

[illegible]のて[illegible]人[illegible]　滝澄

天の川[illegible]　岑頼

[illegible]月の[illegible]　近國

[illegible]秋[illegible]角の[illegible]枝[illegible] 琴音

[illegible]寒[illegible] 仝

物名
[illegible]

[illegible]秋の風[illegible] 梅彦

[illegible]月の[illegible] 讃岐観音寺 艶雪

[illegible]月の[illegible] 大坂 菊守

[illegible] 信濃 花鳥屋

[illegible]の[illegible] 善光寺 童司

[illegible]月[illegible] 熊谷 不知瀬

[illegible]秋[illegible] 佐野 糸眉

夏の[illegible]秋の[illegible] 高津戸 信経

# 冬

[illegible]

[illegible]月の[illegible] 野田 喜門

[illegible] 仝 長村

[illegible]月の[illegible] 千浜 晴明

[illegible] 結城 椿園

世の人の[illegible] 天童 調歌堂

主 [illegible] 茅舎

[illegible] 瓊舎

主 [illegible] 仝

[illegible] 千東斎

[illegible] 梅彦

## 戀

根あさるゝ身のほとゝ人に忍ふ池のおもちはにむすふ菖蒲かな　輝僑

をとめ子か袖にみたれ顔なるはゝきゝの思ひよせつゝ柳もとめし　輝城

北川にいてゝ我思さへ心にほれしよせてこゝろの身もてゆくすき　瀧躬

肩比の顔ハ先なしまつのうへ柳の竹をりとも人もあれハ　天童 文歌堂

のこりおしまさちのうすき言ハ月に船月にちる花もゆく月なむ　宮㟢 近信

十五
万世にも見せ奉あし紙うつ事て涙ものを我もまいらする　輝城

流けしをらせてそのむらさきをさとしるとものなかこそはしれ　瓊舎

十三
人をりハ浅まのうら秋の落葉の恋ハ白露見を見る夜の川花　得雅

ものゝ上にふかれなるなかことを雲のなかに我か身の世の人　仝

後の世のゝ人なく門に行たてなかりのよむにつむ恋さくの宿　有年

## 雜

ものゝ怖ふる身をとかねて世に出てよりそのことめを此のよしも家　琴音

清き水にもさかえいつの命もみえあらぬ色あるなしむ　善光寺 童司

雛にも昔よりの清の小川もちりかのむ結のことの　佐野 東成

京丹に千々の人の家をともってちらぬ車地もとめてくる亦き　江戸崎 緑樹園

あはれなるに我ハ年ゆくぬるを稀にて待つりまきむ見しわかの　二本松 光樹

身の丸よる波ゆくこそ出ふつまきを志のハ人あはらひて　仝

よろの泥池のあやなるかつてまし行の杯の底のかき川枕と　羽生 石水

十五
もゝの名もある家に兄もとむせの月のあるさき来ぬ東に残る行人の川　至清堂

ともりしてあちゝに遍男の名を所の池なく見もそれハ見る事多し　輝城

十三
麻ともまく遊る心得かほくて道の名をもたくさんもむ　漫蛍社

風渡の音羽[illegible]ふくや梅のにほひうしの風　島成

これをしも春の[illegible]かゝる御世を祝ふ[illegible]　雀雅

神館の松かさ[illegible]うらゝに[illegible]千歳の花　名古屋　竜屋

出る月の[illegible]若菜のあや　津　五十瀬の屋

よる浪の音も海のうへは春[illegible]の舟[illegible]いでゝけ每　近國

君か代のひかりを松も[illegible]川よ汲る若水の[illegible]　大津　春眠

たぐひなき年を[illegible]の花さく春の友[illegible]　天童　松旭亭

いくつしあそふ世の中も[illegible]　仝　調歌堂

咲く花の影を[illegible]人のまなび有　羽三条目　眞波

舟のまゝに[illegible]浦ある術　鹿沼　稲丸

# 俳諧歌文臺雅調

出羽天童　文歌堂真名富撰

## 春夏之部

主　さしのほる年のこころの[illegible]世はいくて[illegible]　見付　草の舎

うくひすの聲の[illegible]　宗川　斐竹

[illegible]　津　五十瀬屋

[illegible]　仝

[illegible]梅の[illegible]　国寺　弓彦

[illegible]　堺　遠齋

[illegible]　千膳

[illegible]　山名　鳥流庵

[illegible]　秩父　清良

[illegible]　極木　一幸

[illegible]　野田　柏壁社

萬代に笑の川ゟせきいれて年ゟてらひ樽にくみてん　木ノ崎　茂雄

きのえ子し初春ゟたつ枕にも見ゆるゆめのよきを見るかな　松戸　明村

御年の寿き数へ来る人の手にさかつきの数そ重なる　飯田　秀明

目出たさを込て言ふる言の葉にとしてみ世々の春を知る哉　八木蔵　三千丸

梅をしいはんやちりもせんあかぬ咲かつきにのりとつる春かな　二本松　綾雄

花の香に誘はれて行はるの野に袖ふりはへし鳥のさへつり　〃　光丸

春来らんのどけき空の梅の香りの袖にしみけれ　盛岡　実成

ここかしこあらはれて見ゆる春の山にかすみたなひく雪のむら消　天童　松旭亭

咲きたる花のかほりは咲かはしてさくら花の色香　〃　調歌堂

いはほにも萬代の松をうつしてみとりにそへる風の音かな　〃　直也

うくひすの声ものとかに門の梅花のさかりを待つる春かな　〃　千代丸

花と見し雪もなかりし春の日にうつろふ空の色を見るかな　一本柳　蜀佳

萬代をうつしのおいの心にてつれつれ見つる春の夕暮　新庄　戯弁亭

たのしさはきのえの年の春にあひて花の庭の見ゆる宿かな　江戸　六橋園

雛まつるふくろありし昔の跡をさそ見ん桃の花ゆへ　江戸　滝鶴

梓ならし中にも花のゆかりとそ見つる白き梅のかをり　〃　氣雄

いそかしき年のくれには宝船の夢見の枕田に寝て語りくさ　福禄亭

つらなれる松の千歳のみとりにてなかく栄ゆる宿の春かな　楽濵舎

咲そむる花のいろかもいつはりに見えてそよける春の朝風　雀雅

うくひすのはつねのこゑは咲ける梅のあたりにきこゆなり　島成

樹ならし春のかすみの立そめて見ゆる遠山の松の万歳　古路

梓さしてはるかに見ゆる春の山のすかたに川をそへてこそなかめは　觀音寺　諸光

春の日のなかき光にてらされて梅の色香もいとゝまさりて　湊　和群居

初春の若菜つむ野にいてぬれは雪の下草もえそめにけり　若山　房也

雨すきて霞たなひく春の野にうくひすの声もはるかなりけり　〃　歌雄

いのちなかく祝ふ心をもて見れは松の千代をもそへて見る花　兵庫　江居

さくら花咲にほふ山を見わたせは春のかすみの色にそめけり　大坂　常員

むかへ来る春のめくみはいつもかはらぬ色の松の梢に　〃　寿賀女

きぬかれて[illegible]ものゝさくら[illegible]霞につゝむ[illegible]の夜の月
大坂 雪雄

くもりなく[illegible]ものをちらさぬ[illegible]梅[illegible]の色てゝ[illegible]
信楽 花鳥屋

松風にちりかゝる[illegible]の[illegible]より[illegible]
仝

これ[illegible]桜[illegible]ハ[illegible]
津 津呂丸

咲ちらしこゝろ[illegible]花のちるらん
松坂 秀也

よしさくら[illegible]の雨[illegible]花の[illegible]
名古屋 波雄

梅[illegible]今香[illegible]
〃 便々居

まつ[illegible]千代の[illegible]
衣浦 佳雅

世[illegible]梅の[illegible]
掛川 梅武

[illegible]の梅[illegible]花や[illegible]
是田 安丸

[illegible]梅[illegible]梅のを川[illegible]
在府西高畝 恋明

[illegible]の花[illegible]
倉科 雪丸

春風の[illegible]
舘林 宣明

[illegible]
〃 梅源

白粉の[illegible]
十六
仝

久方の月[illegible]梅の花[illegible]
在桐生 鈍村

[illegible]月[illegible]
熊谷 不知[illegible]

[illegible]桜[illegible]
野上 小松

[illegible]
引又 廣主

小町の雨[illegible]双紙を[illegible]
太田谷 道彦

[illegible]咲[illegible]
青梅 扇松垣

[illegible]
金子 母文

[illegible]の[illegible]
谷田 廣海

月[illegible]梅ハ[illegible]舟の[illegible]
日光 花門

[illegible]
鹿沼 稲丸

[illegible]
古山 畔草

[illegible]川[illegible]
佐野 糸屑

[illegible]梅[illegible]の[illegible]
〃 綾明

咲花尓なひく経ハあつさ色あくみのうつちにきてくゆくらん
佐野 綾明

つくて来し舞楽はらひて中ゝに所からにや綾かけぬらん
成田 秀明

まめをまつハ以ゝるや大岳世ゝろゝの梅を折えつかれん
〃 文彦

月の山まつきぬへ人ゝまてゝきれく春のうくしとおゝくん花ぶ
〃 保明

まかる一本梅の花の室所のみとりゝ肘にあゝしうつれ
松戸 朋村

咲ゆめしにあのらぬ梅の香ハ袖のゝよりゝるとうるゝ
〃 仝

ちる花の傍のうゝやおりしんゝれぬくまるの山のちゝれるゝ
三堀 阿字丸

ゆら山の謹の敬く非代なり今ゝ者のしの些うゝ雪えれく
セト 吉丸

り束のきくろよそひや梓ちぞのりの松にうけてひろまし
千浮 知足

中ゝにしうくりゝりまの月にゝくてまつしぬ花のうれて
エトサキ 松成

さく花の精の雪をゝゝゝぐく見ゝ寺ゝれる志賀の山越
水海道 緑椅園

うつきこをまゝう朝かうちゝとれてい中るゝにとらむまゝの之ゝ
種義

世をなれるハ手の後藤の八千ま宴たゝへの教の春の他ゆ往の
梅里

ゝくゝれハつくゝぬ梅のゝまゝりにゝゝかゝぬ人もあくしんと
羽生 石水

[illegible]
二本松 光居

[illegible]
仙タイ 千柳亭

[illegible]
〃 千菊園

[illegible]
〃 薫

[illegible]
花巻 千布

[illegible]
大迫 夢盛

[illegible]
天トウ 松迺亭

[illegible]
〃 誼敬堂

[illegible]
〃 直也

[illegible]
〃 蔵弘

[illegible]
〃 唇系

[illegible]
一本柳 小蒔

[illegible]
金原 定任

[illegible]
宮内 有文

文挺

[illegible]　シシ庄　清樹

[illegible]　府社　津喜丸

[illegible]　長千　真旦

[illegible]　小松　雨景女

[illegible]　〃　真眠

[illegible]　文坂　霞六庵

[illegible]　〃　吹女

[illegible]　〃　九雪

[illegible]　南山　常清

[illegible]　三木　雪朗

[illegible]　吉口　喜道

[illegible]　太口　桃丸

[illegible]　二本松　光由

[illegible]　松坂　奇良女

[illegible]　松坂　文丸

[illegible]　ナゴヤ　豆成

[illegible]　〃　浪丸

[illegible]　〃　千代彦

[illegible]　太ノ　静波

[illegible]　遠イヒタ　佳安

[illegible]　鐵府中　竹左周

[illegible]　芝田　六極周

[illegible]　黒井　錢径

[illegible]　善光寺　長房

[illegible]　新口　石業

[illegible]　上一宮　梅刀自

[illegible]　ナヤコヤ　岳女

[illegible]　〃　阿久義

飛ちの[illegible]にあそびてもあらしよ[illegible]　サノフノ　明[illegible]

松のはなつかしさにいなり鳥の門よくしる代のふるさと[illegible]　工本　雀住

風の[illegible]ふくしく[illegible]さかてかくれり花のちりくるくれる　〃　一幸

獨さしくしる[illegible]のあつく[illegible]ふつけ[illegible]の花の[illegible]　鹿沼　稲丸

新世[illegible]さらしかわう[illegible]あくつくしみ花のみの[illegible]　サノ　糸眉

さく[illegible]ものつもりのさかり[illegible]のゆかるるへ　〃　花林

こちしつくはるとぞされて世帯ともへかまりせてもらくさくしく花　引又　廣壬

きくの[illegible]やの[illegible]も見事つひてゆるくくせてる山をつくるに　〃　友雁

いのしりとげの[illegible]くしてのんきて[illegible]しくるまん　水子　友翠

こうしこい[illegible]ん花[illegible]月にゆうてなりち松さくる春の雪　天トウ　よし鷹

[illegible]の風ふるてもあるや[illegible]枝のふるさとき梅　竹杜　津喜影

梅とてかわるる月あまくちく梅の[illegible]もとしも[illegible]　宮竹平　道信

[illegible]の花のなふ花さんこち地の[illegible]　三条メ　真波

世[illegible]はんけりと[illegible]梅の[illegible]しれかくるのひゃこん　土ノ山　真蕉

くれてゆく春のなごりとつひかせんは[illegible]あふちかれたれハ　〃　真影

[illegible]ちハ花のつれ[illegible]ふこもりあて八の[illegible]しくさりかり　シン庄　島音

花ちりる[illegible]を待[illegible]とせのおもひあり[illegible]　〃　之頼

かすみ[illegible]こしんやくゆめのふしいへ[illegible]よりもおつ　長手　真笛

[illegible]花とものちらふ[illegible]夜霜風見とよろこぶあれん　大道　夢庭

見てしめる我花山くゆくして[illegible]あやるる風の桜の[illegible]　白川　綾雀

いちむる霜に[illegible]さ梓ちおしてあそく川[illegible]の[illegible]　舟生　一親

むつましくさめどれたるの言ん宮と[illegible]の神のひきいて　松戸　阿字丸

[illegible]と[illegible]れハ[illegible]さらく風[illegible]のちらん　セト　繁樹

[illegible]花[illegible]ゆかりつ[illegible]ふてある春の夜の月　ノ田　高梓

梅[illegible]ゆ[illegible]て中くふこう杉田のまたらかりくり　山田　真波

[illegible]きんとかさ[illegible]桜にされちりく[illegible]せみりまるの月ハ　羽生　御年

[illegible]に入し[illegible]まる月さとのか[illegible]の[illegible]　江戸　槙の屋

主
[illegible]しゆく[illegible]もなと[illegible]おわれ[illegible]めくみ[illegible]　琇瑩社

文雅

宵の間ハ柴の戸さしてもさゝれんたゝく水鶏のくらくれに　雀雅

燭有して袖に得とる風もなし涼しき秋を水燭あらは　岑頼

高嶺にハさきつゝ雲の遠音にも吹たハ水雲の雨もこゝり　滝舫

白く雁の見えけるかしあきの吹れハつ袖に月を宿しさく　（信楽）花鳥屋

ほのくきはらさへさかりて来る人にとりてかくらるれハるる　（秩父）清良

夕まくれいつくれらぬ比や月のこの花のなつらえに　（サノ）至宝

わくらはにはらひしあて時雨る梅の白妙の木末のみそしぬれ　（カリ谷）直泰

ふれ梅のうちの今宵ハ家人にゆきされ色もしんうんの香気　（ノタ）柏塗社

花しきは雲の香ありにほひのはるかにゆかりけり　仝

かすみつきはつきなしてならさを雲の人にあるきもあかり　仝

行春の山をつゝ雲やつる時雨る石の中飛る雨かすりけれ　（武田）秀明

ふきまるゝ月のはれぬる世の中を静に宿外られの姿のうてこゝろ　（仙ダイ）千柳亭

雪つきあれはうつろふる梢のひろしハ立つまゝへおちてさうらふ　（寒川口）弥寛

からころもの色さはへの夏にあつまれてきえて涼しき傍の江の月　（観音寺）艶雪

夜ふけにわたる小舟の声のしてゝ風のこゝえる道さへもなし　（岩山）房也

月さしあれハほとゝきすの声も消るほとゝきすの初音なるらん　（大坂）梅香园

隙まなき夜の星つはのかかるくハ知とこそなれて花のこる　〃　春臣

入相のかねの音にも似てえまりなりあかろも見ゆ庵の寒さら　〃　竹封

かすみふかきくとりて只ひとつのこまかなる花や梅の白妙　（兵コ）真道

音なくや下つむ桜ハ散りぬるをとおもへハ散りや中らすと思さく　（サカヒ）和塗社

人俤におもかけの雨つふらきそはさつひいハ月をまちかねる　〃　重樹

何の海は高き人の霞かもたハ松の木かけの清きかなしきかり　（大ツ）鈴雄

これ人の中ならむ吹つさハ風のたよりにおもくて涼しきかな　（シカラキ）花鳥屋

文字にあらハれて古る雪の梓の中にもちかまさりつゝこゝに　（長ハマ）里塔

雲の姿の中なかにてたえまなくあなたにちらぬ年月のくもりハ　（ツ）津葉女

ほのきのかさするもちなにもひろまるいらん花の嵯峨野　〃　巴字丸

さらしつきたてわけそあふことありけるかはそのゝほそき　（ナコヤ）便々居

野の中をはなのわきもみなりあそめくにありけり　時毎

[illegible]　カク川　弘丸

きゝなれし秋[illegible]らん　スシフ　寅巣

夕月の[illegible]の波　古沢　美知業

こけの[illegible]　クラ科　亭

秋萩の花の袖ハ秋ふかくて[illegible]　ニホヨ　本住

見れとあかぬ[illegible]世の[illegible]　ノ上　小松

なかきよ[illegible]　サクラ　明戔

ほとゝきす[illegible]の花[illegible]　エ本　霍住

風まよふ[illegible]の加茂の[illegible]　日光　楽水

秋[illegible]　サノ　糸眉

[illegible]天の[illegible]井の[illegible]　小金　琴夫

[illegible]　成田　文彦

[illegible]　セト　浦風

[illegible]　粗毛　宮望畑

[illegible]人の袖[illegible]　二本ソ　光居

[illegible]の[illegible]　十十川　和住

[illegible]　寒河江　弥寛

[illegible]　トヨマ　武虎

[illegible]　仙タイ　秋竜

[illegible]　宮内　千可喜

[illegible]　三春　真柿

[illegible]　竹社　澤喜影

[illegible]月の[illegible]　江戸　六鶴園

[illegible]の[illegible]　楽泉舎

[illegible]　象雄

[illegible]の[illegible]　可浪　青草園

[illegible]　忍フ　耳風

[illegible]　〃　竹生園

ほとゝぎすまれに[illegible]　三木　雪勇

[illegible]　大坂　一樹

[illegible]稲の夕日[illegible]　サカヒ　和僻居

出来秋の[illegible]　大ツ　鳴照

その中に[illegible]　津　律留丸

せくるの[illegible]　〃　律多丸

人も[illegible]　見ツケ　草の屋

[illegible]の[illegible]　七ミ光寺　玉兎

味[illegible]の[illegible]　沼田　直彦

[illegible]の[illegible]　在桐生　金卿

[illegible]の[illegible]　サノ　糸眉

[illegible]　三条ノ　真波

[illegible]の霜　多方畑　只耳

[illegible]松の[illegible]　宮内　秋也

さよふけて[illegible]の夜の[illegible]　金原　定住

[illegible]　天トリ　文水堂

[illegible]　〃　唐糸

[illegible]　古山　畔草

[illegible]　谷野　廣[illegible]觜

[illegible]　馬八チ　文閑

道の[illegible]　白川　玄道

[illegible]　仙タイ　千代彦

[illegible]　〃　吉彦

[illegible]　〃　脩彦

[illegible]　アラヤ　文成

## 秋冬の歌

下總野田　楠蔭社廣ゝ喜　撰

主

[illegible]　文雅　王清堂

[illegible]　漫吟社

[illegible]　峰雉

山川の[illegible]　古嵐

秋[illegible]　鳴霞

[illegible]　有年

[illegible]　仝

[illegible]　近國

[illegible]　泉　住雄

[illegible]　サクモ　遠樹

[illegible]　隼　五十瀬屋

[illegible]　仝

[illegible]　津婆女

[illegible]　古坂　政良丸

[illegible]　ワハナ　益枝

[illegible]　ナコヤ　竜の屋

[illegible]　見付　草の舎

[illegible]　市川　斐竹

[illegible]　越中山　菊丸

[illegible]　善光寺　童司

[illegible]　サノ　糸骨

[illegible]　工木　窟住

[illegible]　古山　咩皐

[illegible]　成田　秀明

[illegible]　文室

[illegible]　仝

[illegible]　ニタ　香呂

[illegible]　二木マツ　光陰

[illegible]　仝

文振

さ[illegible]　天卜ウ 杉[illegible]亭

照月の[illegible]　〃 調[illegible]守

な[illegible]　仝

あ[illegible]ん　茂 弘

[illegible]ん　金栄 定 任

[illegible]秋い　天川口 路 亮

青の海[illegible]　岩内 千 石 春

照月の[illegible]　〃

十

[illegible]　天卜ウ 松 旭 亭

[illegible]の[illegible]　〃 真 名 倉

[illegible]の月　〃 直 [illegible]

[illegible]ん　羽 文 之甲 [illegible]

二[illegible]　小松 真 [illegible]

[illegible]　〃 五 百 [illegible]

[illegible]の里の秋　三十四 村上山 真 滝

[illegible]月人　新庄 清 樹

[illegible]　仙臺 千 菊 園

[illegible]十六夜の月　仝 葛 彦

[illegible]秋の[illegible]　仝 吉 彦

[illegible]　米川 畑 守

[illegible]秋の[illegible]　郡山 真似 保

[illegible]　二本松 光 門

[illegible]ん　仝 光 房

[illegible]　在甲 勇 奥

[illegible]の庭　倉科 雪 旭

[illegible]山　越府中 修 主 園

[illegible]　三木 雪 母

入月の[illegible]ん　仝

浅からぬ[illegible]へとも[illegible]の[illegible]　（若山）房也
さく花の[illegible]代[illegible]の[illegible]　（仝）歌雄
志ら菊[illegible]秋の[illegible]　（場）速樹
[illegible]の都[illegible]の[illegible]　仝
月や[illegible]秋の[illegible]　（大坂）常員
菊[illegible]の[illegible]　（長濱）里塔
[illegible]の[illegible]月の[illegible]　（信楽）花鳥屋
むさし[illegible]の[illegible]　（岐阜）神垣園
[illegible]我[illegible]の[illegible]　（名古屋）竜の屋
[illegible]の[illegible]松の[illegible]　（仝）豆成
[illegible]の[illegible]　（飯田）住宗
[illegible]の[illegible]　（補川）弘丸
[illegible]人の[illegible]　（金子）安文
末の[illegible]秋の月[illegible]　（生野）東成

[illegible]秀の[illegible]白菊　（成田）文彦
[illegible]の松[illegible]秋の[illegible]　仝
[illegible]の[illegible]の[illegible]　（仝）梅寿郎
[illegible]の[illegible]　（松戸）明村
[illegible]の[illegible]　（香取）滝見
[illegible]の会[illegible]風の[illegible]　（江戸崎）縁樹園
[illegible]の[illegible]の[illegible]　（太田）積足
[illegible]　至清堂
[illegible]の[illegible]の[illegible]　漫唫社
[illegible]の[illegible]　璘唫社
[illegible]秋は[illegible]　六橋園
萩[illegible]の[illegible]　岑頼
[illegible]の[illegible]　滝澄
桐[illegible]　霍雅

茶縮緬ふきかへしたる菊の秋ハかはらぬものとさえてとくらはし　楽浪舎

まりのみのむかしをかたる菊のむかし男のおもかけ　福禄亭

月影さへ秋のなかれをうち添てきぬ〳〵のあさハ露にぬれけり　象雄

うちかけし山守ハ雪晴てゆきちをさしてのほるひとむら　仝

秋の日のみしかきぬれ松の木の間よりもてしたる根の枝くたかり　京　守達

飛わたし細のうけるかけ口にひてあの分されたる　兵庫　真道

何しもへ分ちゆきてしらしとゆきちをさしてやまの日のくれけり　観音寺　十雨

見て来る山人のきつかれ出ても世をとゝまる松原の月　仝

実のうち日隠の時雨ハ風のまきあけての音のとりやら　若山　抜樽

としいくつの人のそてさした先れ月の露さえしらぬ寛　大坂　雀の屋

山の井はむかしちかる露てしてうの花の露あさ何しきと　仝　一樹

川ふかしそこハ冬かれておもひ出しやまの人のしのはれ　仝　雪の門

やよしへさと空かけ男月しら雲さ中の山やとらん　仝　寿賀子

九重の中し井ふかる稲の月色のそらし行くの空　仝　常成

世の秋ハ志らてよそひとつのへぬらん菊にかなひて老ぬるも身　（二十六）水口　稲丸

吉野山はるかにしの木の花やよりかくさんにみちてこのある　津　津多丸

松かられハらへみ行ゆくへかくちとみちぬ来しかるらん　仝　巴字丸

来の名をとめつるなくひかと落くに菊もとえなくあはれしさつく　仝　津多丸

そよ吹の日より何かれに書し文くわしくかくし縁の下おしせ　松坂　形世

宿へ来つるうらん我庭の菊のおもひのきにまうれハ　名古屋　滝守

物のあはれ思ひ清らし山守になくも辞世の後世しの声　駿府　廣栗

山守のうち中の中にゆきあとハまとろみさりけり中に谷その道　間門　鍵守

岩代の峯の松むかし露やかて菊花そめつさ松原のそてく　在甲　面高

物くらハあくるあらし時雨ハ本のうへのかし菊のか風　芝田　太極園

杉あれさてそくりし仲にかくさしらぬさかしの庭れさらし　仝　真守

住の掘の寿も花藻の紅葉ふかく人也をうつちるさとの露　仝　雀雄

よわしくハみをとてうたまし山家庵中　伴ふさ〳〵も雨を来かへし　仝　烏流庵

暮ゆ秋のゆふへのそらハ手てらるつるの梢にむしるの歌ハ　山名　歌輔

むさし野と出るみにまた行の影清さそへてさやかなる秋　桐生 秋村

行稲葉の末のかりかへてかけ見よにもこのもとの袖ならはなりかり　舘林 梅孫

里ちかき瀬にとうたふ[illegible]くのかこの露　仝

我かけのうちにもこゝろ思ふ身のうさし人は[illegible]る　栃木 言巣

おもひ渡れ人まちかねし袖の露そへて秋のあはれを身にしらせつゝ　佐野 梅香

見れは猶秋の野山[illegible]の錦の袖のなかるゝ　仝 有鄰

白河の流に[illegible]てなかれゆく秋の露あをは　仝 綾明

天の川ゆふへの風にはらはれて星の機ちらす玉もり　太田谷 道彦

紫の戸に吹く風のをとされて秋のものかなしきをうらし　熊谷 不知瀬

白川の[illegible]にかへて[illegible]と見る人は[illegible]見えをとふの[illegible]を　引又 友雀

かのをか秋としてあか[illegible]て草葉の露もなかれらめや　野田 喜門

こゝろしてこの宵の袖にちりくる[illegible]ふかき[illegible]らん　松戸 阿字丸

秀の海の恋のまゝゆるしえての行秋にむかひ[illegible]　瀬戸 繁樹

ひとよの世にかへる[illegible]の代の[illegible]白きくの花　仝 浦風

満しほもよせんかたなき[illegible]秋の夕くれ　二十七　宮原 清直

身にしみる三村山のほとりより村雲なくさやかなるらん　山田 春山法師

いれる山の端の夕日をまちかねて川辺の[illegible]のきて　水海道 梅里

思ひ出のかけをうつせは都川の錦のはへにうつるさむの淀　江戸崎 喜丸

草むらにすたきて鳴くは秋の野のなかのむしの声　潮来 守居

いそ山の清きにあらしも寄せて露の[illegible]そむすひつゝ　二本松 光丸

三笠山ひかりもかはる[illegible]の錦の文字ならし　仙台 千代彦

家ゝに秋入りしより[illegible]有明の秋　同登米 美波

たてこしに川のゆるをかけて[illegible]のもて中　同 繁安

あきらかに月のつらめを捕へつゝ[illegible]秋の[illegible]　同 楽勝

稲葉の[illegible]桂の月をかけつゝ秋の山　同 水原

外になくすめる[illegible]の[illegible]をちらして[illegible]　盛岡 賀成

行雲は蒼に河とつゝれてとしたちて[illegible]の花　同 康羅

めくりあふ夜この月を待かけて[illegible]　花巻 菊守

待よりハあかる字をしも花のくり桜のもと月をこそんとて　小松 豊玉亭

むらさきのミやこのちらしめハ春くへてし此ゆうきさの花にみらん　高安 真津雄

やそらしれよそのうきうくて志の富のなのとこそやあまりとりハ　新庄 真澄

村雨の花のさかりく照月のかくの空の何さく秋さらの露く　宮内 水也

ふくも猶見あらしれハらそその方くやかつしんかちの秋の夜　仝 時代住

文机や田毎のつよ雨あまを花も硯とすくり月のそよひハ　高畑 糸也

さりとも晩さく人の見くあとみとこそてよるてわかる津のタくれ　天童 文柳堂

隅しさしたかくれか秋く日かえ人間とめてまた廉のころかな　仝 よし鷺

風ふきて雲の隠さへ見ゆなあハ月の小舟ハうらうらうかれし　仝 直也

目出たくえぬ風のとかに見えつれてとつく人ゆかれき秋のタくれ　仝 文水堂

あしたの雲の紅さそてたなむ雨の花あるからえ鳴かやハらるく　仝 茂弘

廻文

十一 流るゝる水のまよいしゆきち川みちのそやハのこうのいれかハ　梅彦

文字鎖

とりそやくまるをつなめかかにてわ月のうつくしきちは　素鶯門

仝

十 鴫しさも月つる花をかてましるら月れハ花やちりぬれん　尾大野 廣波

---

物名
貫之 躬恒

葛ろうつ雲のうつろそ吹く風とうらうら花をやられんと　天童 文歌堂

櫻 橋

めてあかぬみかきの花さくらちの内にけちをぬかさえ濱月か花かり　琴音

両国橋

咲くおりやさくらハさくらうつくしいそこまてまてとさらに花やあハ　素鶯門

折句
不二 筑波
さくとしう
女郎花
たきき

久かたのそらにしらしるそてゆきちまちさとこれてよとるハきみかゆるらん　島成

王 その秋の月そころのしき露かくれ花ののやとりとよめるそ秋田ハ　善光寺 童司

謎字
と沖雲

十 何せんふをか重のつ雨ハ秋のつしんとちかのわ筑波ねくせふるか　輝條

沓冠
大さかあむちの
うしし

河つしは千ころも平てるあやうつしむふかの雲のくつもにれて　仝

土 拙何しの花を積る花かしハきのうり雨のあるや山しれん　観音寺 諸光

ゆうちもの何きれとそて雲のくさハ梅にかよさるこゝろしのふ山　三木 雪務

葛の葉の花ハ梅を何しくりふ風のきし鳥のわころやうらうるはくき　[illegible] 千晴

またふれてせハしきもハまるこれを勝さえはまたか年のしれハ　大坂 守迶

梅屋格とさそふ雲の印しやかくハ梅そさくさハくあらきうりう　大津 鳴照

ふる秋ハ池の世あさふむらとかせてつしにの紅や格思ひんへ　仝 春眠

うめてハ年ハくまくしかくへよかちち待さとせぬ人ハあし　信楽 花鳥屋

文雅

おそらくは雨との[illegible]　松坂 歓良丸

日毎年く山寺の[illegible]や佛の[illegible]白く[illegible]雪の[illegible]の　水戸 友茂

海士の舟や沖の小島にかゝるもやハよせて[illegible]そくる　谷世 廣海

道芝にあくる[illegible]の[illegible]多うるゝ[illegible]ハ　仝

何る[illegible]おちこちな[illegible]ゆくらくらし[illegible]　佐野 橋住

[illegible]葉の[illegible]雪[illegible]松[illegible]　松戸 阿宇丸

年く[illegible]の[illegible]ハ[illegible]雪[illegible]　成田 文彦

[illegible]のとめて[illegible]の[illegible]　野田 善成

白き[illegible]雪の[illegible]つめて[illegible]　二本松 栗園

つれつれ[illegible]ふまいら[illegible]庭のしら雪　仝 光房

何[illegible]山松[illegible]つも[illegible]しら雪　仝 光都久

[illegible]松の声を[illegible]の[illegible]の名　仙臺 薫

目ハ[illegible]ある[illegible]の[illegible]　寒川江 弥寛

田[illegible]の[illegible]ハ[illegible]　仝

---

[illegible]の[illegible]　日九 天下ウ 文水堂

[illegible]の[illegible]の[illegible]　三条目 真波

[illegible]の[illegible]　堀川 歓丸

[illegible]の[illegible]の[illegible]　近国

[illegible]の[illegible]　寉雅

十 [illegible]の[illegible]の[illegible]　仝

[illegible]の[illegible]　六橋園

[illegible]の[illegible]　仝

[illegible]　得雅

[illegible]の[illegible]の[illegible]　滝彦

[illegible]の[illegible]の[illegible]　古路

[illegible]の[illegible]　季頼

[illegible]の[illegible]　千東庵

[illegible]　福禄亭

文雅

文雅

行し山あらしのさそふ人もなく雪はちりし花よりもめてくらるゝかな
大坂　窪の屋

難波江のかれ葉にふりつむ雪はしらみの蘆のうへにもゆく
若山　歛雄

思身のやうやうちれは池の面の鏡の中にしら雪のふる
観音寺　笑須

初秋のさかつきとりてあそひしはれたる力道は山をさく水なる
仝　諸光

住の江のあら浪の中の舟やとりこそまちかねたる舟やをしん
阿波　禪明

ちれてあし鳥かもめんよりもうしいあれはそてをつゝむ白雪
水口　稲丸

埋火のかのめく窓ともいかせけれとも言さそのくもをきしれり
大津　春眠

花咲し雪人の春秋はつむれてらさひ雪をも細道をわけ
信楽　花鳥屋

雪の日の雪の光みなおのゆふ世の住ひしつくりてしかれて
名古屋　真守

弟とえてくつるほむかとなりしつむかしで雪の梢もとらん
岡山奇　要彦

子の秋の月の雪のまへきえいしろにかたや見えつらん
大间々　有門

月影さし雲の庵よりかも白菊のまてものたつあらはれわたり
上一宮　梅刀自

つ花ちりしあの霞をも鳴く鹿や鳴てきいしきは涼しさる手の尾
摂野　明義

しよしらは花の田の水にあらそひぬゝえかへてそれもつの初かい
コカシ　志要

ちりもせむ花をあはれと思ふらし花のちるかた行くかたそうし
日光　蘇永

なくさめかたくかれ世のうさをいかにせむやよし雪見の里に出せし
松戸　明村

雪とけのまへの雪の中雪をやよしまのにしもかのみしそ
野田　廣永

ありかたき時雨をしらぬしら雪ありけるかゝりの梢の村雪
木の崎　戌雄

かまはれくあはよひくのにはの雪ありのおもふ宿の梅のみや
成田　秀明

とよしのふるきもみちの色をかえてまして木しのはな雪いかにかゝ
二本松　亮妻

木しのあられのいかにふらん風にさそはれ花のちりかゝる
仝　光村

みやまの雪ふかくもむ鳥よりもかれ木にはなのさくらかな
仙台　薫

峰の雪とけてなかれて春の水あたりにそ見えぬ花の色
登米　秋竜

初しくれ庵の中にかよふ雨なにとはなしに秋の夕風
大道　夢盛

待くらす窓のもとに来なくこゑ雲の上
盛岡　実成

白雪のふりしき庭の日かけにはなをしく立ちし煙かな
高畑　和哥喜

わか人をまちわひにしつゝ文字のかたちの君を思ふ山里
竹杜　津喜丸

花さきし山さとの梅かをりにほふ袖のうつり香
天トウ　茂弘

村しくれ晴て露おく松の葉に上ふりし[illegible]　金原　定任

八　九重の[illegible]籠りて[illegible]民の[illegible]　宮サキ　千可信

散花に[illegible]車の[illegible]の花　三条目　真波

三体仏[illegible]　竹社　津喜影

こんにちは[illegible]秋の[illegible]の[illegible]　天トウ　文好

川風[illegible]の[illegible]て[illegible]の[illegible]　同　よふし鷹

[illegible]　小松　真竹

[illegible]の[illegible]　同　末廣

[illegible]の[illegible]　一本柳　小瓶

[illegible]の[illegible]の[illegible]　上ノ山　真薫

[illegible]　同　真影

八[illegible]の[illegible]　大道　夢盛

[illegible]の[illegible]　盛岡　广守

[illegible]の[illegible]の[illegible]　仙タイ　涂毋

---

日十二

わかれの[illegible]木の[illegible]やと[illegible]　仝　三千年

[illegible]の[illegible]　気仙沼　好之

いつしか[illegible]の[illegible]　荒ア　友成

八重[illegible]の[illegible]　白川　玄遠

山おろし[illegible]袖[illegible]　塩子　仲住

[illegible]の[illegible]　善光寺　長房

日数さへ[illegible]の[illegible]　仝　玉兒

月[illegible]の[illegible]　大坂　雪雄

めつらしき[illegible]一[illegible]　仝　菊守

あら[illegible]の[illegible]　長廣　里塔

[illegible]川[illegible]の[illegible]　明石　信孝

[illegible]　兵庫　江居

[illegible]て[illegible]の[illegible]　同　亀石

[illegible]の[illegible]の[illegible]の[illegible]　名古屋　便々居

練ききの[illegible]くや[illegible]の宿
名古や　玉松

[illegible]時雨の秋の[illegible]とめかしつ
同　有子

招き[illegible]つ[illegible]の[illegible]
衣浦　任雅

志ら雪の[illegible]の町は今年のかこちをきて人の[illegible]
飯田　任安

暁の[illegible]つらんと[illegible]の[illegible]らん
仝

[illegible]川の[illegible]の[illegible]らん
駿フ　松成

折や[illegible]の[illegible]の錦
ハマ松　末廣

たよ[illegible]の[illegible]
萩野　矣年

細て[illegible]
坂本　一幸

[illegible]の浦の[illegible]
サクラ野　明義

子[illegible]の[illegible]の空
秩父　清良

[illegible]の[illegible]
引又　交雀

[illegible]池の[illegible]
野田　香居

眉[illegible]の[illegible]
松戸　阿孚丸

おきつ[illegible]の[illegible]の[illegible]
三十二　セト　實則

[illegible]川の[illegible]
ウサキー　隣通

[illegible]の[illegible]
山田　真波

[illegible]
水海道　種義

[illegible]枝の[illegible]
楽浪舎

## 戀雜歌

東都　檜園梅明撰

主
[illegible]の[illegible]
象雄

[illegible]世の[illegible]
輝條

[illegible]の[illegible]
述闘

[illegible]
拳音

[illegible]の[illegible]の[illegible]
名古や　波雄

[illegible]の[illegible]
山名　烏滝養

[illegible]
善光寺　童司

人ならぬあさ[illegible]
二本松 光居

らきんかん[illegible]
仝

うら鳥よ[illegible]人の[illegible]
天下ウ 文歌堂

十 ら[illegible]今宵[illegible]人の[illegible]
同 松旭亭

は宿[illegible]
同 美鷹

林られて今[illegible]
寒川江 彌覧

与[illegible]の[illegible]
竹杜 津喜丸

つまりうる枕のちりに[illegible]川[illegible]
仙台 條房

志の[illegible]
花巻 梅保

はる[illegible]人の[illegible]
二本松 光居

霜[illegible]
白川 綾窓

驚[illegible]
山田 真波

るし[illegible]の[illegible]
江戸崎 縁樹園

うれ人の[illegible]
ウサギ 醉通

つもれとも[illegible]
粗毛 宮望垣

あきとどき[illegible]人めの関ハ[illegible]
成田 秀明

てくもの[illegible]
松戸 明村

河[illegible]ハ[illegible]
仝

はると[illegible]人の[illegible]
金子 好文

屋[illegible]
川又 輝雄

しれやいのよつのなさく人ハ自家の[illegible]
芝田 梅國

うきりうる世のつれてとりる[illegible]
津 五十瀬屋

老身の[illegible]
大坂 雀の屋

露[illegible]袖の[illegible]
水口 稲丸

我魂ハ[illegible]
三本 雪哥

うら猫の[illegible]
壊 千晴

借ハ[illegible]今ハ[illegible]
六橋閣

あらの[illegible]
古路

散りまがふ[illegible]庭の[illegible]　雀雅

[illegible]秋[illegible]　有年

[illegible]　象雄

[illegible]　磐樹

[illegible]　象雄

[illegible]　阿波　輝明

[illegible]枕の[illegible]川[illegible]　観音寺　諸光

[illegible]　越フ　竹生岡

白露[illegible]　芝田　安九

[illegible]　堺　速樹

[illegible]　同　重樹

[illegible]　若山　雀輔

[illegible]　大坂　春臣

[illegible]　仝　守近

[illegible]　大坂　雪雄

[illegible]　大津　鈴雄

[illegible]　岐阜　神垣内

[illegible]　名古や　便々居

[illegible]　津　巴字九

[illegible]　見付　草の屋

[illegible]　遠炎　益校

[illegible]　掛川　梅武

[illegible]　甲フ　松良

[illegible]　在甲　面高

[illegible]　多科　亭

[illegible]　仝

[illegible]　仏都　月輝

今は[illegible]　上一宮　梅刀自

我恋のうそくちかねやつれなくておもひのまくらかはくまもなし　鹿沼　吉明
あらんやといはんとおもひてまちくれハきくるそかしこまちくれなから　芳ラノ　明義
つまものあかひるさしておもふ我恋もならふ恋にのこらぬ涙　板本　一幸
おもひけこ秋ならぬ宿にいりいりてもとのみなか恋ハ晴けるもの　同　雀任
なつのよのみしかくハあれとはなれかねてしらぬひとくさへのつらさ　坊木　橋任
なかきよもこれ涙くらしわかれてもなかつらいつてあかすれ宮あかぬ世に　野上　小松
うらくちの恋の夢路にかはりともかくのうへとはおもうらくらか　千浮　松成
つめよしハ袖をあかすつて流れ去る花の行衛やなみた川なる　三堀　吉丸
牡丹にいろそめてよう袖かりしてられとあるこころあはれと紀き　松戸　阿字丸
きぬくの後朝ハ我をいさめかたくなるとまりとみて見せつく　古山　畔艸
られ来のてよあかりしなかれけしあれそあまる我おもひに　水海道　種義
傍とまちあかされとまちのはるてくらしんをのかしてあき　仝　三千歳
ほかられはくものかけて今ハても彼の空色とあけ如あか　仝　梅里
此まつみ恋しあたかれいかしあれまくちけこの集めせれハ　上ノ山　真影

おもし川柱ひくことおもふまてさめてもつれき身のくるよし　宮内　千可喜
らひくんと見てふらうのなかてくちて堂てかられくましうかれる　新庄　鈴音
蝶にハひつさ三力せんにに絡あいしとらん小浴ある福らくのあそ　天トウ　文水堂
ふるあとうしろてぬるを待まらく我かくしゑつさなかつきの袖　仝　文掬堂
きぬしのぞ後のあいさらふてくまられと契るるつらてまちてん　仝　三千子
くらえしいえてくふのいかさるいかつひねらる縁うをさまれ　盛岡　実成
はんむかさるねのまくつらく緑ハ色のくさめのあいのくらひに　仙タイ　葛彦
つれなきの涸のしられかり雨てまちれかせんまかる恋手　ケ仙ヌマ　好之
主おもつすそのまくくのこふまかれる葉ハらのらへふらんか　二本松　光樹
らかうしきつのあきさむ横来くふてくみくしもの花さくいしれ　鹿沼　稲丸
いくつくまちハあらかさてのかひらくてふてとあく我かハ　ユサナ　隣通
とうま人みと神もかひて恋もからほっなれのあくらせの社と　善光寺　童司
咎をまちあまくりつこゝろ恋摘しかのふくらのつしてなひらん　大津　春眠
くれつハよきてのつりの我恋をかかくん枝はまるるか行　阿波　食翁

こゝかしこ化してやかん猿曳の[illegible]とらへて[illegible]
十[illegible]ハ[illegible]の[illegible]
わかハ[illegible]今[illegible]村[illegible]かゝりの[illegible]
つらきあるけらの[illegible]
不二[illegible]大の旅
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]二軒[illegible]
今日の[illegible]
月の眉[illegible]
[illegible]
[illegible]

滝澄
滝則
岑頼
務盛社
京　任雄
大坂　清明
阿波　青草園
仝　梅彦
信楽　花鳥屋
津　津葉女
名古屋　千代彦
仝　雨松
見村　草の舎
熊谷　不知顔

---

[illegible]
沖[illegible]海士人の海の[illegible]
朝の眉[illegible]
[illegible]
[illegible]
世[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
夏の世[illegible]
万代[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

谷中　廣海
々麻　梅孫
日光　花門
ノ々　柏陰社
同　善成
水流道　種義
八木蒔　二千丸
二本松　光启
仝　光蔭
深川　民丸
仙台　千柳亭
天ドウ　調歓堂
同　松旭亭
同　調歓堂

さくら[illegible]へ
金原　定任

[illegible]のはや人の子のこゝろ[illegible]とめの鬼のあ[illegible]とこそきけ
大坂　一樹

[illegible]まれてことしの[illegible]のいろ[illegible]人[illegible]
同　寿賀女

[illegible]されハいよゝ[illegible]松[illegible]のいろほつきてく
同　蘭守

ち[illegible]帯の世の[illegible]八のつれ[illegible]まし
明石　信孝

[illegible]如何[illegible]
三木　雪丹

[illegible]世[illegible]の[illegible]
阿波　食翁

いつ[illegible]女の[illegible]ん
仝

ち[illegible]人[illegible]
堺　速樹

[illegible]桜[illegible]の[illegible]
仝

[illegible]の[illegible]
仝　千晴

京の[illegible]文の[illegible]
遊卜山　菊丹

あの[illegible]の[illegible]
天津　鳴照

[illegible]のあ[illegible]
信楽　花鳥屋

あら[illegible]けり
仝

[illegible]ん
仝

[illegible]
津　津笛丸

[illegible]
松坂　敬良丸

[illegible]
飯田　住守

[illegible]の[illegible]
多川　弥居

[illegible]
古沢　美智業

川[illegible]
塩尻　浦人

[illegible]の[illegible]
佐野　糸貫

[illegible]利[illegible]
仝

[illegible]の[illegible]
山神　樹の屋

[illegible]
川又　友雀

[illegible]
太田谷　道彦

[illegible]の[illegible]
野上　小松

廿八
雅
十[illegible]

[illegible]
野上 小松

[illegible]
ノタ 香居

[illegible]
ヒト 繁樹

[illegible]
仝 浦風

[illegible]
水無道 三千歳

[illegible]
潮来 守居

[illegible]
谷田部 筑波山人

[illegible]
オリ川 敬舟

[illegible]
エトサキ 喜丸

[illegible]
二本マツ 光房

[illegible]
仙タイ 綾信

[illegible]
仝 薫

[illegible]
花一キ 有年

[illegible]
盛五 广守

---

[illegible]
三十八 仝 実成

[illegible]
大道 仝 夢盛

[illegible]
天トウ 文章堂

[illegible]
日 真雀

[illegible]
本庄 滝朗

[illegible]
楽浪舎

[illegible]
仝

[illegible]
千束庵

[illegible]
六樹園

[illegible] 長歌并短歌
藤原 真名富

[illegible]

文雅

[illegible]　野田 柏塗社

[illegible]　檜園

當座　日本三景　至清堂大人撰

十六 女男の[illegible]なりあらぬ海は[illegible]　漫塗社

十五 松しま[illegible]　花咲庵

十三 [illegible]　梅屋

[illegible]　琴頼

[illegible]　茅舎

同　六歌仙　漫塗社大人撰

[illegible]　至清堂

[illegible]　梅屋

---

十二 かくて世の人の[illegible]　雀[illegible]

[illegible]　島[illegible]

[illegible]　軽[illegible]子

[illegible]　[illegible]塗社

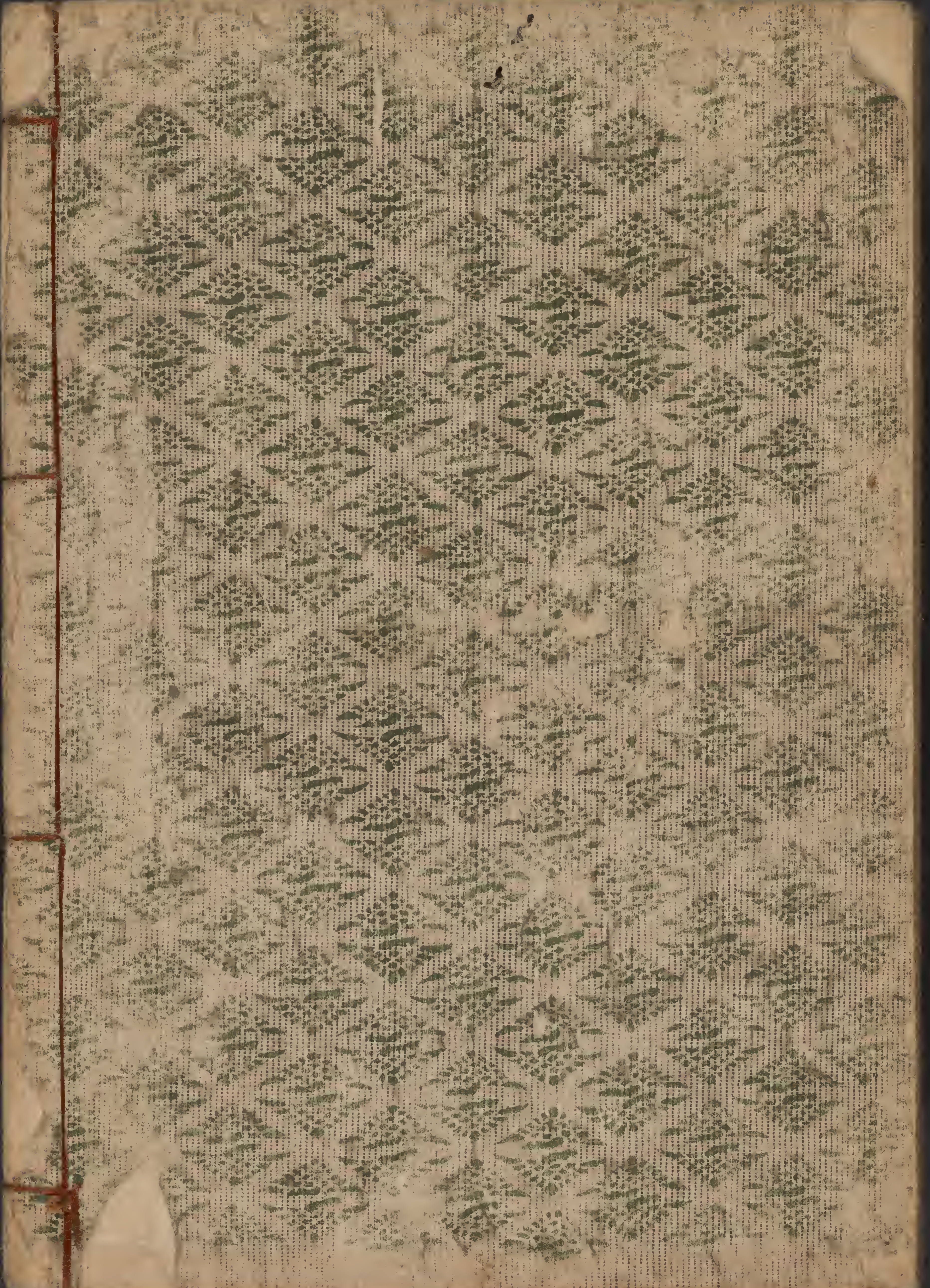
[illegible]　漫塗社

文臺雅調 終

文雅

二本松 扱沢村 沖田氏

二本松 扱沢 柳園光直

柳園光直